

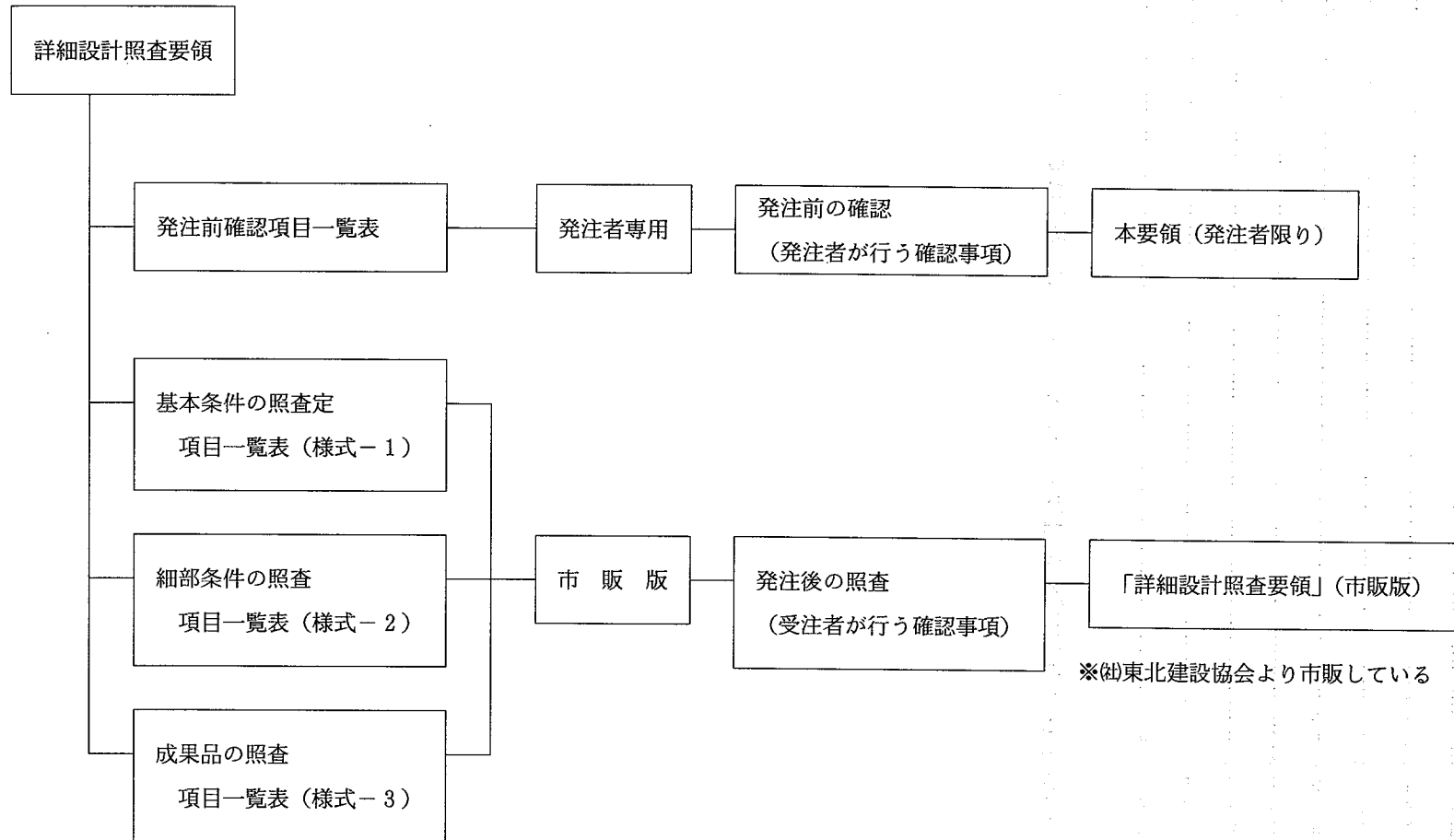
5. 詳細設計照査要領

目 次

| | |
|---------------------|-----|
| 詳細設計照査定要領の概要 | 387 |
| 詳細設計照査フローチャート | 391 |
| 樋門・樋管詳細設計照査フローチャート | 392 |
| 排水機場詳細設計照査フローチャート | 397 |
| 築堤護岸詳細設計照査フローチャート | 406 |
| 道路詳細設計照査フローチャート | 412 |
| 橋梁詳細設計照査フローチャート | 425 |
| 山岳トンネル詳細設計照査フローチャート | 431 |
| 共同溝詳細設計照査フローチャート | 437 |

※仮設構造物設計は、受注者が請負ってから作成する項目のみなので、本要領には記載されていません。



詳細設計照査要領の区分



◎ 本要領は、詳細設計照査要領の内から発注者が行う発注前確認事項のみを編集したものであり、市販版と併せて活用をする。なお、本要領は発注者限りであるので、取り扱いには注意すること。

○ 又、「詳細設計照査要領」(市販版)にない、小構造物の審査には、(株)宮城県測量設計業協会発行「測量設計業務社内審査リスト」もしくは、同等の審査リストを適用できる。

詳細設計照査要領の概要

<注意> 、部は、発注者を対象としているため、市販版には記載されていません。

1. 本照査要領の目的

1) 成果品の品質向上

社会資本整備を推進するうえで、建設コンサルタント業務の成果は、最も基礎的で重要な要素であり、その精粗が事業の完成に重大な影響を与えることになる。成果品の品質向上を図り、正確性を確保するために、本照査要領を活用することにより設計の主要事項を系統的に把握できるとともに、迅速な照査が可能となる。

2) 担当技術者の資質向上

業務量の増加、業務内容の複雑化・多様化が進む一方で、担当技術者の不足、相対的な資質の低下が懸念されており、本照査要領を活用することを通して、照査のポイント修得が可能であり、技術者の資質の向上に寄与する。

3) 基本事項の統一による照査の効率化

本照査要領は全国統一版であり、建設省の発注機関は全て本要領に基づいた照査を受注者に義務づけるものとするため、基本事項の統一により照査の効率化を図ることが可能である。

2. 本照査要領の特徴

1) 設計の自由度の尊重

設計の自由度を尊重するため、設計マニュアル(基準)的なものでなく、設計の基本に関する事項を体系的に記載し、各事項に対応する照査の完了を一目で把握できるものとしている。従って、照査手段、諸基準等との関連をはじめとする具体的照査内容については受注者の判断によるものとなる。

2) 段階的照査の実施による業務推進の円滑化

業務の主要な段階毎に、照査状況を打ち合わせ等を通して発注者に報告することを手続きとして標準化しており、これにより、設計条件等発注者からの与条件の取り違い等が発見しやすくなり、条件設定ミス等による業務の手戻り発生を防止することができる。

3) 設計調書の作成

基本事項の照査の結果を一覧表形式にとりまとめた「設計調書」の作成を行うことにより、発注者は設計成果の概要が容易に把握できるとともに、受注者にとってもデータベース構築等を行うことによりマクロ的チェックも可能となる。

3. 対象とする工種

本要領で取り扱う対象工種は、以下に示す8工種であり、いずれも詳細設計を対象としている。

- 河川 ①樋門・樋管詳細設計
- ②排水機場詳細設計
- ③築堤護岸詳細設計
- 道路 ④道路詳細設計（平面交差点、小構造物を含む）
- ⑤橋梁詳細設計（鋼橋・コンクリート橋）
- ⑥山岳トンネル詳細設計（換気検討を含む）
- ⑦共同溝詳細設計
- 共通 ⑧仮設構造物詳細設計

4. 内容の構成

本要領の構成は、対象とする全ての工種について以下に示す内容で構成されている。

- ①詳細設計照査フローチャート（発注者、受注者双方が利用）
- ②発注前確認項目一覧表（発注者が作成し独自に保管）
- ③照査項目一覧表（受注者が作成し発注者に提出） 3段階（仮設構造物は2段階）の照査・報告を規定
- ④設計調書（ “ ” ）

1) 詳細設計照査フローチャート

詳細設計委託業務の契約から完了までの流れを、照査の観点から整理したものであり、受注者が実施する照査の主要な区切りと発注者・受注者双方の照査との関連を明示したものである。各工種とも基本的には同一の流れとなるため、基本フローをP5に掲載した。

2) 発注前確認項目一覧表

特記仕様書に明示すべき事項、打ち合わせで指示すべき事項を中心とし、設計条件となるような基本的事項を一覧表にしたものであり、発注者（担当者）が設計業務発注前の段階で作成し、独自に保管するものである。
作成の手順は以下のとおりである。

- ①業務内容から判断して該当対象項目を抽出し、「該当対象欄」に○印を付す。
- ②資料の準備又は条件の決定を完了した項目について「確認欄」に○及び日付を記入する。
- ③設計書決裁時に本一覧表及び準備した具体的設計条件を調査職員予定者に説明し、確認印を受ける。（発注者として基本的設計条件を確定することにより、的確な指示等が可能となり業務の手戻りを防止できる。）

3) 照査項目一覧表

照査フローチャートに従って、設計の主要な区切り毎に受注者が実施すべき基本的照査項目を一覧表に整理したものである。作成は主要な区切り（3段階）毎に行うものとし、作成の手順は以下のとおりとする。

- ①業務内容から判断して該当対象項目を抽出し、「該当対象欄」に○印を付す。
- ②照査を完了した項目について「確認欄」に○印及び日付を記入する。
- ③照査技術者及び管理技術者の確認を受ける。（確認印）
- ④発注者に提出し、照査状況の報告を行う。

又、上記④の提出に際しては、必要に応じて、提示資料欄に記載された資料、各種検討書等を別添資料として添付するものとする。

発注者は、提出された照査項目一覧表を手元において、報告を受けた項目毎に赤印チェックをつけることにより、照査状況を的確に把握するものとする。尚、赤印の記入等をおこなった（発注者のチェック、コメント等を付加した）資料は、受注者に返却せず、発注者に於いて業務完了まで保管する。

4) 設計調書

業務の成果のうち主要な設計諸元、使用材料、応力計算等について、チェックのうえ、とりまとめるものである。作成は受注者が行い発注者に提出を行う。尚、各照査段階においても有効活用を図るものとする。

5. 用語の定義

1) 照査

受注者が設計業務の完了までに行う、発注条件、設計の考え方、構造細目等のチェック及び技術計算等の検算であり、本照査要領に記載された照査項目は標準的と判断する設計の基本事項である。

2) 照査状況の把握

調査職員が設計業務の完了までに行う、業務履行状況の把握の一部であり、業務打ち合わせ等を通して、条件の明確化、疑義をただす等により適切な成果品を求めることが重要である。尚、調査職員が成果品の品質についての適否を判断するものではないので留意する必要がある。

6. その他記載等にあたっての留意事項

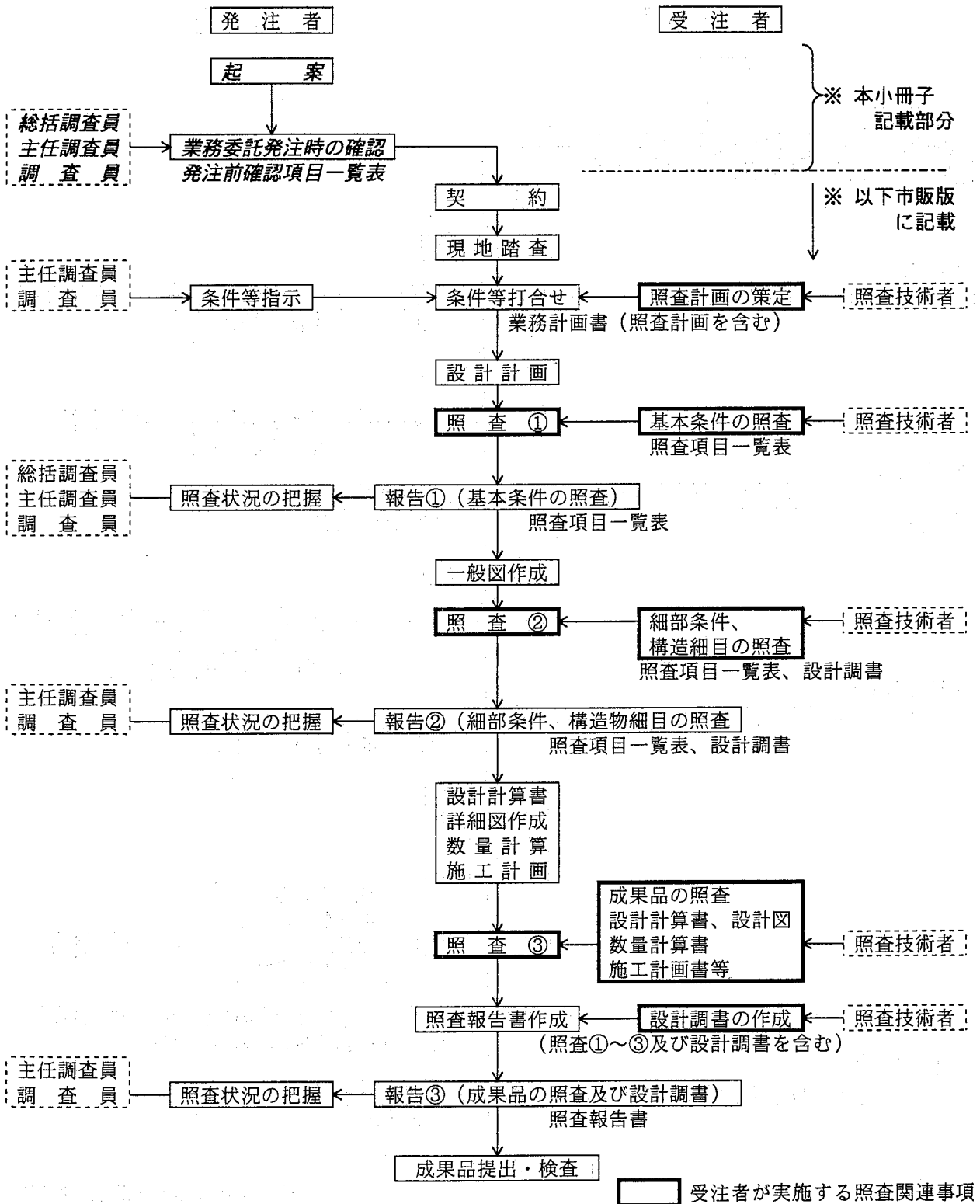
1) 各照査段階において、照査内容が未定であったり、一度で確認が済まない場合や条件決定が順不同となる場合は、確認が済んだ事項に○印と日付を記入し、未確認の事項が明確になるように徹底すること。

2) 照査項目の中に、複数の確認項目がある場合（例えば関係機関協議が複数ある場合）は、必ず備考欄又は別紙を用いて確認済み

項目が解るようにすること。

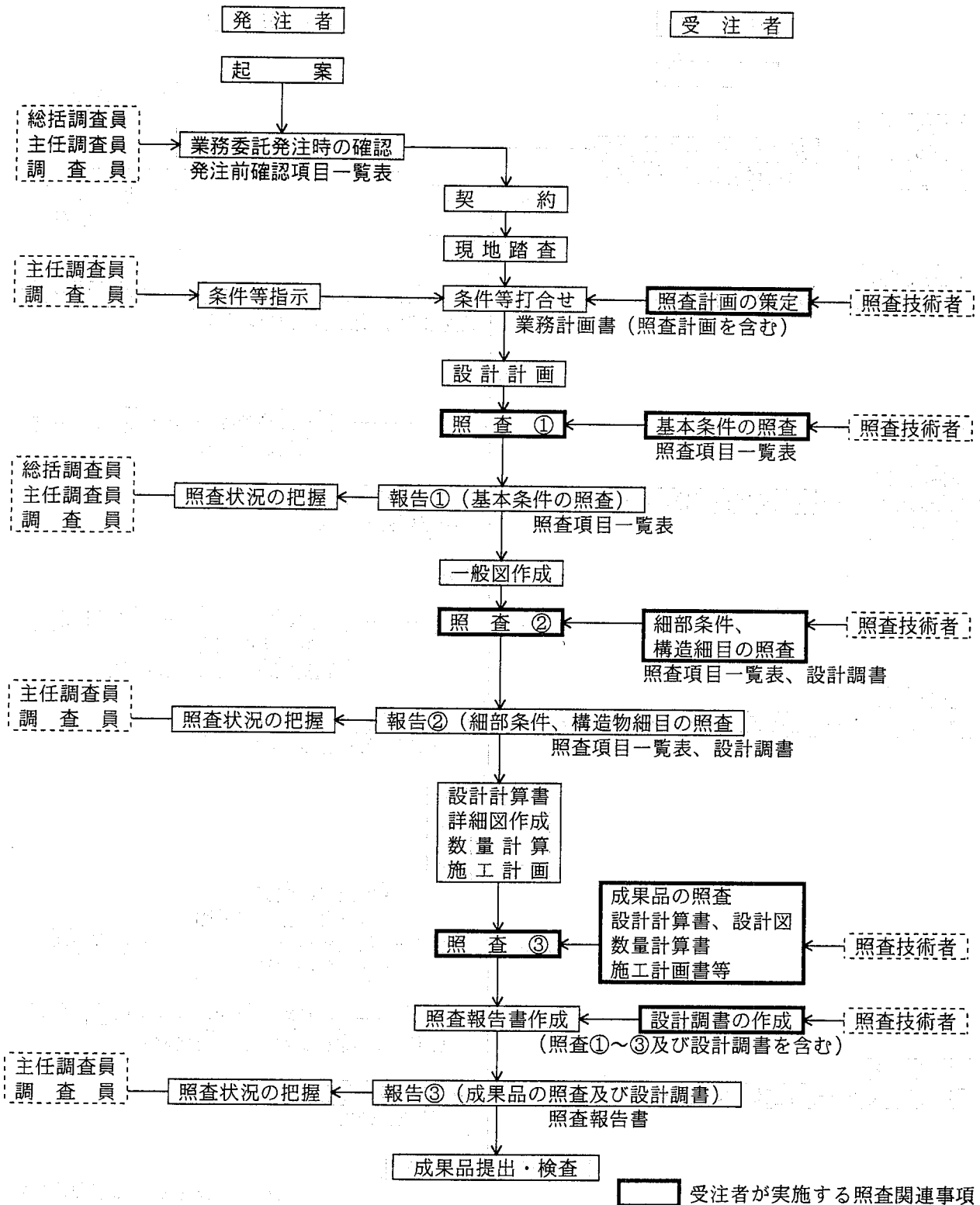
- 3) 照査内容の項目が漠然としており、発注者の認識と異なるおそれがあると判断する場合は、備考欄等を用いて具体の確認項目を明示すること。
- 4) 業務内容、規模、重要度等により、照査内容項目を追加する必要がある場合等は、各様式の最後に添付した「追加項目記入表」を利用するものとする。又、予備設計や修正設計に本照査要領を活用する場合は、必要な照査内容項目を抽出して照査すること。
- 5) 建設省発注の業務においては、照査報告書に本照査要領に基づき作成した資料を添付すること。
- 6) 設計調書等 A 4 判サイズでは記入困難な場合は、A 3 判に拡大して記入すること。

詳細設計照査フローチャート



注 記 ※ 照査②の段階より、設計調書の有効活用を図る。
 ※※ 工程に関わる照査・報告①②③の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。

樋門・樋管詳細設計照査フローチャート



注 記 ※ 照査②の段階より、設計調書の有効活用を図る。
 ※※ 工程に関わる照査・報告①②③の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。

発注前確認項目一覧表

業務名： _____

発注者名： _____

確認の日付： 平成 年 月 日

| | 総括調査員 | 主任調査員 | 調査員 |
|------|-------|-------|-----|
| 発注者印 | | | |

発注前確認項目一覧表

| No | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|-----------|----------------------------------------------|-------|------|----|----|
| 1 | 設計の目的・主旨 | 1) 樋門・樋管の設置目的は明確になっているか。 | 特記仕様書 | | | |
| 2 | 設計の範囲、内容、 | 1) 設計の範囲、内容、数量及び履行期間は決定しているか。 | 共通仕様書 | | | |
| | 数量及び履行期間 | (取付護岸、築堤護岸、取付水路の設計延長) | | | | |
| 3 | 樋門・樋管の名称 | 1) 樋門・樋管の名称は決定しているか。 | 特記仕様書 | | | |
| 4 | 河道条件 | 1) 本川及び支川の河道改修計画（暫定計画・将来計画）があるか。 | // | | | |
| | | 2) 計画平面、縦断、横断形状は決定しているか。 | // | | | |
| | | 3) 計画堤防の定規断面は明確になっているか。 | // | | | |
| | | 4) 水理条件は明確になっているか。 | | | | |
| | | 5) 現況河道（堤防）の整備状況はどうか。また、未改修の場合改修の時期は決定しているか。 | | | | |
| 5 | 設計基本条件 | 1) 断面、敷高は決定しているか。 | // | | | |
| | | 2) 樋門・樋管設置位置は決定しているか。 | // | | | |
| | | 3) 基礎形式及び本体構造形式の基本方針は定まっているか。 | // | | | |
| | | 4) 近接する他の河川工作物との距離を確認しているか。 | | | | |
| | | 5) 本体の沈下を許容できない特殊な制約条件の有無を確認しているか。 | | | | |
| | | 6) 樋門・樋管の重要度の区分（A種、B種）は明確になっているか。 | | | | |
| | | 7) 操作室上屋の有無は決定しているか。 | 特記仕様書 | | | |
| | | 8) 護岸タイプは決定しているか。 | | | | |
| | | 9) ゲートの設計水位、操作水位は決定しているか。 | | | | |
| | | 10) ゲート等、機電設備の設計の有無が決定しているか。 | | | | |
| | | 11) 仮締切等の条件が整備されているか。 | | | | |
| | | 12) 標準設計の適用は可能か。 | | | | |
| 6 | 施工上の基本条件 | 1) 水路切廻し、搬入路等の借地の見通しはあるか。 | | | | |
| | | 2) 工事時期は決定しているか。 | | | | |
| | | 3) 旧施設の撤去条件及び撤去時期は明確になっているか。 | | | | |
| | | 4) スペース、ヤード、工法等の制約条件はあるか。 | | | | |
| | | 5) 環境上特に配慮すべき事項があるか。 | | | | |
| | | 6) 樋門・樋管設置のための用地は確保されているか。 | | | | |
| | | 7) 近接構造物、地下構造物の有無を確認したか。 | | | | |

発注前確認項目一覧表

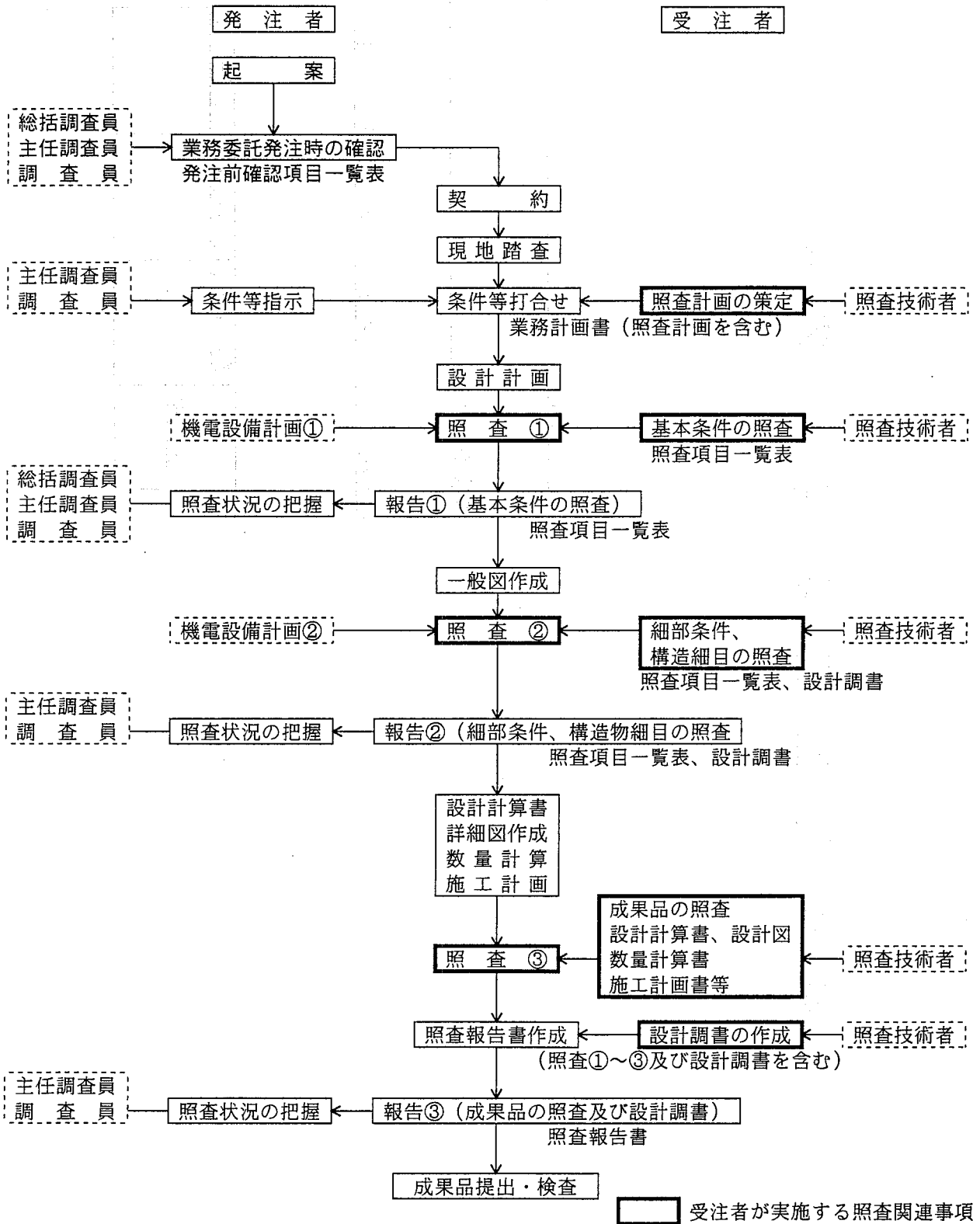
| No | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|------|----|----|
| 7 | 維持管理 | 8) 工期を制約する現場条件はあるか。 9) 周辺の土地利用状況を把握したか。 | | | | |
| 8 | 関連機関との調整 | 1) 施設管理（予定）者から提示された設計上考慮すべき条件はないか。 2) 完成後の施設の帰属は決定しているか。 | 協議書など | | | |
| 9 | 資料の確認 | 1) 他の河川管理者との調整は済んでいるか。 2) 道路管理者との調整は済んでいるか。 3) 地元及び地権者との調整は済んでいるか。 4) 関連する工作物管理者との調整は済んでいるか。 5) 上屋の建築確認は必要となるか。 | 水理検討書 設計報告書 地質調査報告書 | | | |
| 10 | 景観への配慮 | 1) 水理検討（流域の設定、流出量、内外水位等）が明確になっているか。 2) 樋門・樋管予備設計の報告書があるか。 3) 地質調査報告書があるか。 追加ボーリングは必要ないか。 軟弱地盤の判断に必要な資料はあるか。 （圧密沈下、液状化、地盤支持力、法面安定、側方移動等） | 測量成果品 | | | |
| 11 | 現地踏査 | 4) 測量成果（平面、縦断、横断）が整備されているか。 5) 構造物台帳に整理されているか。 （占用工作物、許可工作物、構造物の設計図等） 6) 用地境界が明確であるか。 | 既工事竣工図 設計図 | | | |
| 12 | 成果品 | 1) 特別に景観を配慮する必要があるか。 2) 景観検討の方針、内容は決定しているか。 | | | | |
| 13 | その他 | 1) 既設構造物及び取り付け状況を把握したか。 2) 支障物件はあるか。（近接構造物等の移設は必要か。） | | | | |
| 14 | コスト縮減 | 1) 成果品の内容（部数、サイズ）は決定しているか。 2) パースの必要性の有無が決定しているか。 | コスト縮減設計留意書 特記仕様書 | | | |
| 15 | 建設副産物 | 1) 他事業との調整は済んでいるか。 1) 予備設計で提案されたコスト縮減設計留意書はあるか 1) リサイクル計画書の作成を特記仕様書に明記しているか | | | | |

発注前確認項目一覧表

(追加項目記入表)

| No | 項目 | 主 な 内 容 | 確認資料 | 該当 対象 | 確認 | 備 考 |
|----|----|------------|------|----------|----|-----|
| | | | | | | |

排水機場詳細設計照査フローチャート



注 記 ※ 照査②の段階より、設計調書の有効活用を図る。
 ※※ 工程に関わる照査・報告①②③の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。

発注前確認項目一覧表

業務名： _____

発注者名： _____

確認の日付： 平成 年 月 日

| | 総括調査員 | 主任調査員 | 調査員 |
|------|-------|-------|-----|
| 発注者印 | | | |

発注前確認項目一覧表

| No | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|-------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|------|----|----|
| 1 | 設計の目的・主旨 | 施設の設置目的は明確になっているか | 特記仕様書 共通仕様書 | | | |
| 2 | 設計の範囲、内容、工程、数量 | 1) 設計の範囲、内容、工程、数量は決定しているか 2) 土木、建築、機械、電気の設計の種分けが明確になっているか 3) 機電設備関係の設計の有無が決定しているか 4) 確認申請等の提出資料の業務範囲は明確になっているか | 特記仕様書 予備設計報告書 | | | |
| 3 | 機場名 | 1) 機場名は決定しているか | | | | |
| 4 | 河道条件 | 1) 本川及び支川の河道改修計画（暫定計画、将来計画）があるか 2) 本川及び支川の計画平面、縦断、横断形状は決定しているか 3) 本川及び支川の堤防の定規断面が明確になっているか 4) 本川及び支川の水理条件は明確になっているか | 特記仕様書 | | | |
| 5 | 設計基本条件 ①機電設備関係 (主ポンプ関係) | 1) ポンプ総排水量は決定しているか 2) 暫定、全体計画は決定しているか 3) ポンプ台数割は決定しているか 4) ポンプ形式・口径は決定しているか | 予備設計報告書 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

| No | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|-----|-----|
| | | 5) ポンプ床形式は決定しているか 6) ポンプ運転水位は決定しているか 7) ポンプ揚程は決定しているか 8) 吐出ゲートの位置・規模は決定しているか 9) 吐出ゲートの形式は決定しているか 10) スクリーン、除塵設備の設置数は決定しているか 11) スクリーン、除塵設備の形式は決定しているか 12) 沈砂池の設置の有無は決定しているか 13) 沈砂池の規模は決定しているか 14) 運転管理方式は決定しているか 15) 原動機の種類・容量は決定しているか 16) 原動機方式を確認しているか 17) 自家発電設備の容量は決定しているか 18) 予備発電装置の容量は決定しているか 19) 受変電設備の容量は決定しているか 20) 冷却設備の方式は決定しているか 21) 冷却水槽の有無及び容量は決定しているか 22) 天井クレーンの形式・容量・対象物・揚程等は決定しているか 23) ポンプ運転時間は決定しているか | | | | |

発注前確認項目一覧表

| No | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|---------|-----|-----|
| | ②土木関係 | 24) 燃料槽の容量、構造は決定されているか 25) 騒音規制は調査しているか 26) ポンプ設備等の搬入・搬出方法は決定しているか 27) ゴミの収集、処理方法は決定しているか 1) 機場設置位置は決定しているか 2) 吸水槽の深さ、幅は決定しているか 3) ポンプ室の床の標高は決定しているか 4) エンジン室の床の標高は決定しているか 5) 3)及び4)の決定は、内水氾濫を考慮しているか 6) 沈砂池及びスクリーン受の基本構造は決定しているか 7) 吐出水槽の設置位置、敷高は決定しているか 8) 吐出水槽の規模は決定しているか 9) 樋管設置位置は決定しているか 10) 吐出樋管の規模は決定しているか 11) 樋管の構造形式は決定しているか 12) 樋管の機能は決定しているか (専用樋管又は兼用樋管) 13) 樋管の断面、敷高は決定しているか 14) 樋管操作室上屋の有無が決定しているか | 特記仕様書 予備設計報告書 | | | |

発注前確認項目一覧表

| No | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|------|----|----|
| 6 | ③建築関係 | 15) 基礎形式の基本方針が定まっているか 16) 護岸タイプは決定しているか 17) 取付水路の形式は決定しているか 18) 仮設備計画（仮締切工法・土留工法等）は決定しているか 1) 機场上屋の位置・規模（階層、面積）は決定しているか 2) 諸室のスペース、配置は決定しているか 3) 構造形式は決定しているか 4) 常駐人員、操作人員等が決定しているか 5) 見学者対応を考慮した施設とするかの方針は決まっているか 6) 身障者対応を考慮した施設とするかの方針は決まっているか 7) 外構整備の方針は決まっているか 8) 関連基準、規制等は調査してあるか 9) 構造基準は、官庁施設の総合耐震計画基準に準拠しているか | 特記仕様書 予備設計報告書 | | | |
| | 施工上の基本条件 | 1) 水路の切廻し、搬入路、ヤード確保の見通しはあるか 2) 工事時期全体工程が決定しているか | 予備設計報告書 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

| No | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|------|----|----|
| 7 | 維持管理 | 1) 維持管理の方法は決定しているか | 予備設計報告書 | | | |
| 8 | 関連機関との調整 | 1) 他の河川管理者との調整は済んでいるか 2) 道路管理者との調整は済んでいるか 3) 地元及び地権者との調整は済んでいるか 4) 消防署との協議は済んでいるか 5) その他関係機関との調整は済んでいるか | 協議書など | | | |
| 9 | 資料の確認 | 1) 水理検討（流域の設定、流出量、内外水位、計画排水量、最大内水位、ポンプ運転開始水位等）が明確になっているか 2) 予備設計の報告書があるか 3) 地質調査報告書があるか 追加ボーリングは必要ないか 軟弱地盤の判定に必要な資料はあるか （圧密沈下・液状化・地盤支持力・法面安定・側方移動等） 4) 測量成果（平面、縦断、横断）が整理されているか、目的に対して十分な内容か 5) 構造物台帳に整理されているか （占用工作物、許可工作物、既設樋管の設計図等） 6) 用地境界（境界座標）が決定しているか 7) 操作規則・要領(案)は策定しているか | 水理検討書 予備設計報告書 地質調査報告書 測量成果品 構造物台帳 用地境界図 測量成果品 | | | |

発注前確認項目一覧表

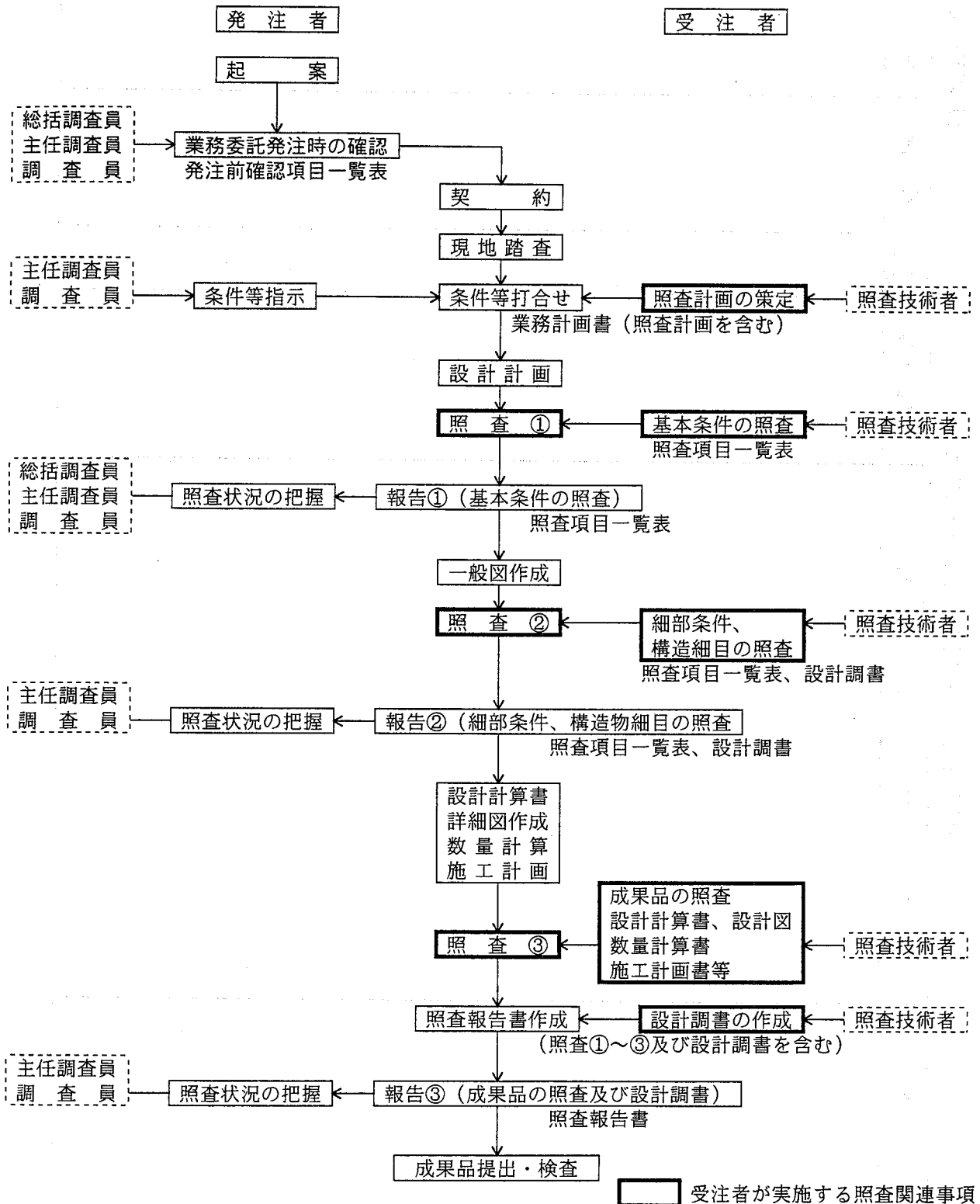
| No | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|------|----|----|
| 10 | 景観設計の必要性 | 1) 特別に景観を配慮する必要があるか 2) 景観設計の方針、内容は決定しているか 3) 景観設計に必要な資料は整理されているか | 予備設計報告書 特記仕様書 | | | |
| 11 | 現地踏査 | 1) 既設及び取付状況 2) 支障物件はあるか、あれば調整はされているか (電力、NTT、上水道、下水道、ガス、道路、用排水路等) 3) 地形、地質、現地状況を把握しているか 4) B・Mの確認(基準点、基準高) 5) 附帯施設の有無 6) 旧施設の撤去 7) 電力源の有無 | 既工事竣工図、 設計図、既調査 報告書 | | | |
| 12 | 成果品 | 1) 成果品の内容(部数、サイズ)は決定しているか 2) パースの必要性の有無が決定しているか | 特記仕様書 | | | |
| 13 | その他 | 1) 他事業との調整はなされているか | | | | |
| 14 | 使用する図書 | 1) 共通仕様書に定める以外に必要とするものがあるか | | | | |
| 15 | コスト縮減 | 1) 予備設計で提案されたコスト縮減設計留意書はあるか | コスト縮減設計 留意書 | | | |
| 16 | 建設副産物対策 | 1) リサイクル計画書の作成を特記仕様書に明記しているか | 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

(追加項目記入表)

| No | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|-----|---------|---------|---------|-----|-----|
| | | | | | | |

築堤護岸詳細設計照査フローチャート



注 記 ※ 照査②の段階より、設計調書の有効活用を図る。
 ※※ 工程に関わる照査・報告①②③の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。

発注前確認項目一覧表

業務名： _____

発注者名： _____

確認の日付： 平成 年 月 日

| | 総括調査員 | 主任調査員 | 調査員 |
|------|-------|-------|-----|
| 発注者印 | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|----|
| 1 | 設計の目的、主旨 | 1)築堤護岸整備の目的が明確になっているか | 特記仕様書、共通仕様書 | | | |
| 2 | 設計の範囲、内容、数量、履工期間 | 1)設計の範囲、内容、数量、履工期間は決定しているか | 特記仕様書 | | | |
| 3 | 水域名、設計区間、工事時期 | 1)水域名（河川名、池名等）は決定しているか 2)計画は、将来計画と暫定計画に分かれているか 3)設計区間は決定しているか 4)工事時期は決定しているか | | | | |
| 4 | 河道条件 | 1)計画高さ（堤防、高水位、高水敷、河床）は決定しているか 2)法線（堤防、低水路）は決定しているか 3)河道条件（縦断勾配、水衝部、河床材料等）を把握しているか 4)現況河道の整備状況を把握しているか 5)河川整備基本計画等、上位計画は決定しているか | 改修計画調書 | | | |
| 5 | 現地踏査 | 1)既設構造物及び現在の取付状況等 2)支障物件はあるか | 1)写真、既工事竣工図、既設計図面 2)支障物件構造図、既設計図面 | | | |
| 6 | 設計基本条件 | 1)護岸の必要性は検討されているか 2)築堤の計画断面及び施工断面は決定しているか 3)護岸形式は決定しているか 4)護岸基礎形式は決定しているか 5)根固めブロック形状、ブロック重量は決定しているか 6)考慮すべき特殊条件は明確になっているか 又は特殊条件を明確にする資料はあるか （水衝部、旧川跡、漏水部、軟弱地盤、耐震設計対象区域、環境条件等） 7)安定計算等が必要な時の許容値、計算方法が決定しているか又は受注者に提案させるための資料はあるか （内部検討による問題点、他事例の問題点など） 8)締切水位は決定しているか、又は水文資料はあるか 9)瀬替、水替時流量決定のための、水文資料等はあるか | 2)標準横断図 3) // 4) // 5) // 6)旧川図、漏水調査書、地質縦断図、被災記録、流向ベクトル図 8)水文資料（水記録等） 9) // | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|--------------|
| 7 | 施工上の基本条件 | 10) 坂路、階段位置、側帯、車輛交換場所は決定しているか 11) 多自然型、新工法等を適用するか(基本構想ができていないか) 12) 用排水系統を確認しているか 13) 暫定施工等となるか 14) 移設施設はあるか 15) 現況河川区域の確認を行ったか 1) 運搬路、切廻し河道、ヤード確保の見通しはあるか 2) 全体工程が明確になっているか 3) 工区割は決定しているか 4) 地元要望の施工条件があるか 5) 周辺の土地利用状況(市街地地下水利用等)を把握しているか 6) 流用材料の分析は済んでいるか(軟弱土の固化材配合試験等) | 15) 河川区域図 1) 地形図 2) 事業工程表 3) 平面図 | | | |
| 8 | 関連機関との調整 | 1) 他の工作物管理者との調整は済んでいるか 2) 地権者及び地元等との調整は済んでいるか 3) 占有者との調整は済んでいるか | 1) 関連機関との協議書など | | | |
| 9 | 資料の確認 | 1) 改修計画の内容(平面、横断、縦断) 2) 最深河床等の資料はあるか 3) 測量成果(平面、横断、縦断)は整理されているか 4) 地質調査報告書は整理されているか 追加ボーリングは必要ないか 軟弱地盤の判定に必要な資料はあるか (圧密沈下、液状化、地盤支持力、法面安定、側方移動等) 5) 用排水路系統図は整理されているか 6) 既設工作物の構造諸元は整理されているか 7) 埋設物台帳は整理されているか 8) 関連する設計資料はあるか (例えば隣接工区の計算書、類似設計図、高水敷利用計画図等) 9) 環境管理基本計画書、環境調査報告書及び水辺の国勢調査成果はあるか | 1) 改修計画の平面図 横断面図、縦断面図 2) 定期横断面図等 3) 測量成果 4) 地質調査報告書 地質推定縦断面図 5) 用排水系統図 6) 構造図 7) 埋設物台帳 8) 関連する設計資料 | | | 8) 協議により資料提示 |

発注前確認項目一覧表

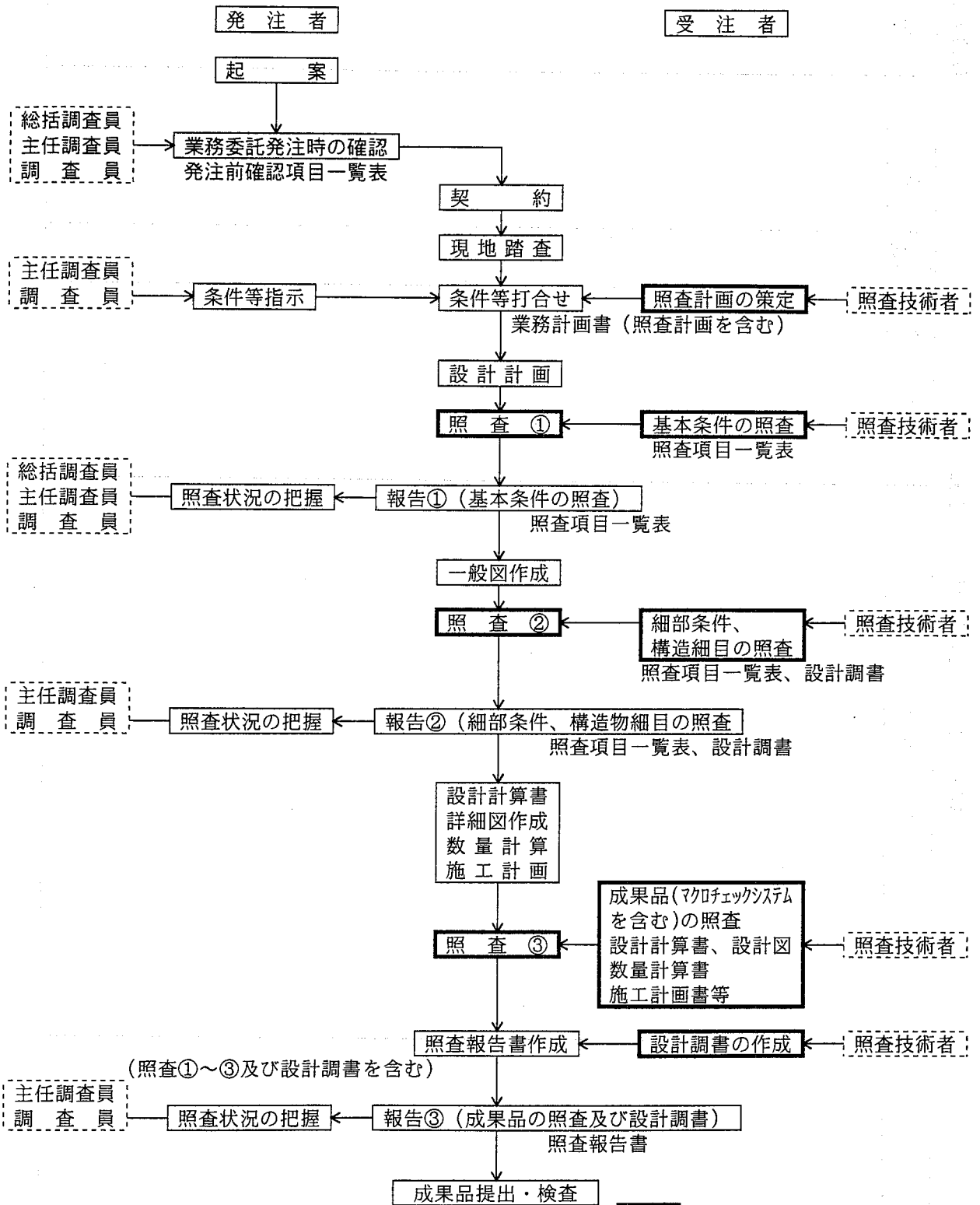
| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------|-----|-----|
| 10 | 環境への配慮 | 1)環境への配慮を行っているか 2)方針、内容は決定しているか 3)貴重な動植物の調査がまとめられているか 4)環境(多自然型、親水性等)の検討に必要な資料は整理されているか | 特記仕様書 | | | |
| 11 | 成果品 | 1)成果品の内容(部数、サイズ)は決定しているか 2)パースの必要性の有無が決定しているか | | | | |
| 12 | コスト縮減 | 1)予備設計で提案されたコスト縮減設計留意書はあるか | コスト縮減設計留意書 | | | |
| 13 | 建設副産物対策 | 1)リサイクル計画書の作成を特記仕様書に明記しているか | 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

(追加項目記入表)

| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該当 対象 | 確 認 | 備 考 |
|----|-----|---------|---------|----------|-----|-----|
| | | | | | | |

道路詳細設計照査フローチャート



■ 受注者が実施する照査関連事項

注記 ※ 照査②の段階より、設計調書の有効活用を図る。
 ※※ 工程に関わる照査・報告①②③の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。

発注前確認項目一覧表

(道路詳細設計)

業務名: _____

発注者名: _____

確認の日付: 平成 年 月 日

| | 総括調査員 | 主任調査員 | 調査員 |
|------|-------|-------|-----|
| 発注者印 | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|------|----|----|
| 1 | 設計の目的、主旨 | 1)設計の目的・主旨は理解したか。 2)関連する他事業はあるか。 3)全体計画、暫定計画は明確になっているか。 | (共通仕様書) (特記仕様書) // // | | | |
| 2 | 予備設計の確認 | 1)予備設計(B)もしくは、修正設計(B)はあるか。 2)予備設計の内容と問題点が明確になっているか。 | (予備設計(B)) (修正設計(B)) 報告書 | | | |
| 3 | 路線名、設計計画、工事発注時期 | 1)路線名は決定しているか。 2)設計区間は決定しているか。 3)工事発注時期は決定しているか。 | 特記仕様書 // // | | | |
| 4 | 設計の範囲、内容、数量、履行期間 | 1)設計の範囲は決定しているか。 2)設計の内容と数量は決定しているか。 3)設計の履行期間は決定しているか。 | 特記仕様書 // // | | | |
| 5 | 設計条件 | 1)道路規格の根拠は明確になっているか。 2)設計速度の根拠は明確になっているか。 3)計画交通量の根拠は明確になっているか。 4)横断面構成の根拠は明確になっているか。 5)適用基準は明確になっているか。 | 特記仕様書 // // // // | | | |
| 6 | 幾何構造 | 1)線形(平面及び縦断)の根拠は明確になっているか。 2)横断勾配の最大値の根拠は明確になっているか。 3)登坂車線の要否は明確になっているか。 4)積雪寒冷地の適用を受けているか。 | (予備設計(B)) (修正設計(B)) 報告書 // // | | | |
| 7 | 施工上の留意点 | 1)施工上の留意点があるか。 | 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----|-----|
| 8 | 関連機関との調整及び協議関連資料の整理 | 1) 交差協議の調整が済んでいるか。 (道路、河川、鉄道、公安委員会、等) 2) 地元及び地権者との調整が済んでいるか。 3) バス路線となるかどうか。 4) 水路管理者との協議は済んでいるか。 5) 地下占有企業者との調整が済んでいるか。 6) 保安林及び埋蔵文化財等との調整が済んでいるか。 7) 各都道府県公害防止条例の適用区域及び規制値が明確になっているか。 8) 都市計画及び土地利用が明確になっているか。 9) 上位計画、開発行為及び電線類地中化の計画が明確になっているか。 10) 土砂の処理場または土取場の位置、規模は明確になっているか。 11) 休憩施設、チェーン着脱場等の計画が明確になっているか。 | 関連機関との協議書 // // // // // // // // | | | |
| 9 | 貸与資料の確認 | 1) 地質調査報告書があるか。又、内容は充分か。 2) 測量成果(平面、縦断、横断)があるか。 3) 埋設物台帳があるか。 4) 交通量に関する資料があるか。 5) 橋梁、トンネル及び設計区間前後の資料はあるか。 6) その他共通仕様に示された資料はあるか。 | 報 告 書 // 関 連 資 料 // 予 備 設 計 (関 連 資 料) (共 通 仕 様 書) | | | |
| 10 | 計画条件の確認 | 1) 土工及び法面工の計画条件は確認しているか。 ①盛土勾配は決定しているか。 ②切土勾配は決定しているか。 ③小段幅及び高さは決定しているか。 ④法面保護工は決定しているか。 ⑤地滑り等の切土部の安定検討箇所は決定しているか。 ⑥用地は確定しているか。 | (予 備 設 計 (B)) (修 正 設 計 (B)) // // // 特 記 仕 様 書 (予 備 設 計 (B)) (修 正 設 計 (B)) | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|------------|-----|-----|
| | | <p>⑦切盛土工の安定検討箇所は決定しているか。</p> <p>2) 軟弱地盤の計画条件は確認しているか。 ①軟弱地盤としての検討が必要な区間(規模、ケース数)は明確になっているか。 ②調査解析の現状は把握しているか。(最大沈下量、限界盛土高等) ③軟弱地盤地区の施工工程計画は、先行施工の可能性等を含め考えてあるか。</p> <p>3) 函渠工の計画条件は確認しているか。 ①函渠工にした理由(型式、位置)は明確になっているか。 ②ボーリング等地質調査資料(必要数)による支持地盤及び杭基礎の必要性は明確になっているか。 ③標準設計の適用はできるか。 ④自動設計の適用はできるか。 ⑤プレキャストボックスカルバートの適用はできるか。 ⑥仮設工・交通切廻を必要とするか。 ⑦所要断面(道路、水路等)の決定根拠は明確になっているか。 ⑧設計荷重の決定根拠は明確になっているか。</p> <p>4) 擁壁工の計画条件は確認しているか。 ①擁壁工にした理由(型式、位置)は用地条件を含めて明確になっているか。 ②ボーリング等地質調査資料(必要数)による支持地盤及び杭基礎の必要性は明確になっているか。 ③標準設計の適用はできるか。 ④自動設計の適用はできるか。</p> | | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|----|----|
| 11 | 環境及び景観検討の必要性 | <p>⑤プレキャスト製品の適用はできるか。 ⑥仮設工・交通切廻を必要とするか。 ⑦地震荷重の適用の有無は決定しているか。</p> <p>5) 排水工の計画条件は確認しているか。 ①排水系統(用水か排水か)及び断面の調査は明確になっているか。 ②水路管理者と協議してあるか。</p> <p>6) 小構造物の計画条件は確認しているか。 ①標準設計は適用できるか。 ②プレキャスト製品は適用できるか。</p> <p>7) 舗装の計画条件は確認しているか。 ①CBR試験は実施しているか。</p> <p>8) 関連道路の計画条件は確認しているか。 ①関連道路の設計基準は明確か。 (取付、付替、側道等)</p> <p>1) 必要性の有無は決定しているか。 2) 環境の資料(アセスメント等)はあるか。 3) デザインコンセプトは決定しているか。 4) 景観検討に必要な資料は整理されているか。 5) 遮音壁、環境施設帯の必要性が明確になっているか。</p> | | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|-----|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------|-----|-----|
| 1 2 | 付帯施設の必要性 | 1) バス駐車場の設置の必要性が明確になっているか。 2) 休憩施設、チェーン着脱場の必要性が明確になっているか。 3) 標識計画はあるか。 4) 照明・信号機(電気設備)は計画されているか。 | | | | |
| 1 3 | コスト縮減 | 1) 予備設計で提案されたコスト縮減設計留意書はあるか。 | コスト縮減設計留意書 | | | |
| 1 4 | 建設副産物対策 | 1) リサイクル計画書の作成を特記仕様書に明記しているか。 | 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

(追加項目記入表)

| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|-----|---------|---------|------------------|-----|-----|
| | | | | | | |

発注前確認項目一覧表

(平面交差点設計)

業務名： _____

発注者名： _____

確認の日付： 平成 年 月 日

| | 総括調査員 | 主任調査員 | 調査員 |
|------|-------|-------|-----|
| 発注者印 | | | |

発注前確認項目一覧表

〔道路詳細設計と重複するものは照査の必要ない〕

| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|---------|-----|-----|
| 1 | 設計の目的、主旨 | 1) 設計の目的、主旨は理解したか。 2) 関連する他事業はあるか。 3) 全体計画、暫定計画は明確になっているか。 | (共通仕様書) 特記仕様書 // // | | | |
| 2 | 予備設計の確認 | 1) 予備設計があるか。 2) 予備設計の内容と問題点が明確になっているか。 | 予備設計報告書 // | | | |
| 3 | 路線名、設計区間、工事発注時期 | 1) 路線名は決定しているか。 2) 設計区間は決定しているか。 3) 工事発注時期は決定しているか。 | 特記仕様書 // // | | | |
| 4 | 設計の範囲、内容、数量、履行期間 | 1) 設計の範囲は決定しているか。 2) 設計の内容(交差点形状等)と数量は決定しているか。 3) 設計の履行期間は決定しているか。 | 特記仕様書 // // | | | |
| 5 | 設計条件 | 1) 道路規格の決定根拠は明確になっているか。 2) 設計速度の決定根拠は明確になっているか。 3) 計画交通量及び方向別交通量の決定根拠は明確になっているか。 4) 横断面構成の決定根拠は明確になっているか。 5) 対象路線の条件は明確になっているか。 6) 設計車両の決定は明確になっているか。 7) 交差点制御方法の決定根拠は明確になっているか。 8) 歩行者動線の(平面、立体)決定根拠は明確になっているか。 | 特記仕様書 // // // // // // | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|---------|-----|-----|
| 6 | 幾何構造 | 1) 線形（平面、縦断）の決定根拠は明確になっているか。 2) 横断勾配の（最大値等）決定根拠は明確になっているか。 3) 積雪寒冷地域の適用を受けているか。 | 報 告 書 // // | | | |
| 7 | 施工上の留意点 | 1) 施工上の留意点があるか。 | | | | |
| 8 | 関連機関との調整及び協議関連資料の整理 | 1) 交差協議の調整が済んでいるか。 （道路、河川、鉄道、公安委員会等） 2) 地元及び地権者との調整が済んでいるか。 3) バス路線となるかどうか。 4) 地下占用企業者との調整が済んでいるか。 5) 保安林及び埋蔵文化財等との調整が済んでいるか。 6) 各都道府県公害防止条例の適用区域及び規制値が明確になっているか。 7) 都市計画及び土地利用が明確になっているか。 8) 上位計画及び開発行為が明確になっているか。 9) 電線類等の地下埋設計画があるか。 | 関連機関との協議書 // // // // // // // // | | | |
| 9 | 貸与資料の確認 | 1) 測量成果（平面、縦断、横断）があるか。 2) 地質調査報告書があるか。 3) 埋設物調査資料があるか。 | 報 告 書 // // | | | |
| 10 | 計画条件の確認 | 1) 道路本体と整合がとれているか。 2) 土工及び法面工の計画は明確になっているか。 3) 小構造物及び構造物の計画は明確になっているか。 4) 用、排水工の計画は明確になっているか。 5) 舗装工の計画は明確になっているか。 6) 関連道路の設計基準は明確になっているか。 （取付、付替、側道、乗り入れ等） | 予 備 設 計 // 特 記 仕 様 書 予 備 設 計 特 記 仕 様 書 // | | | |

発注前確認項目一覧表

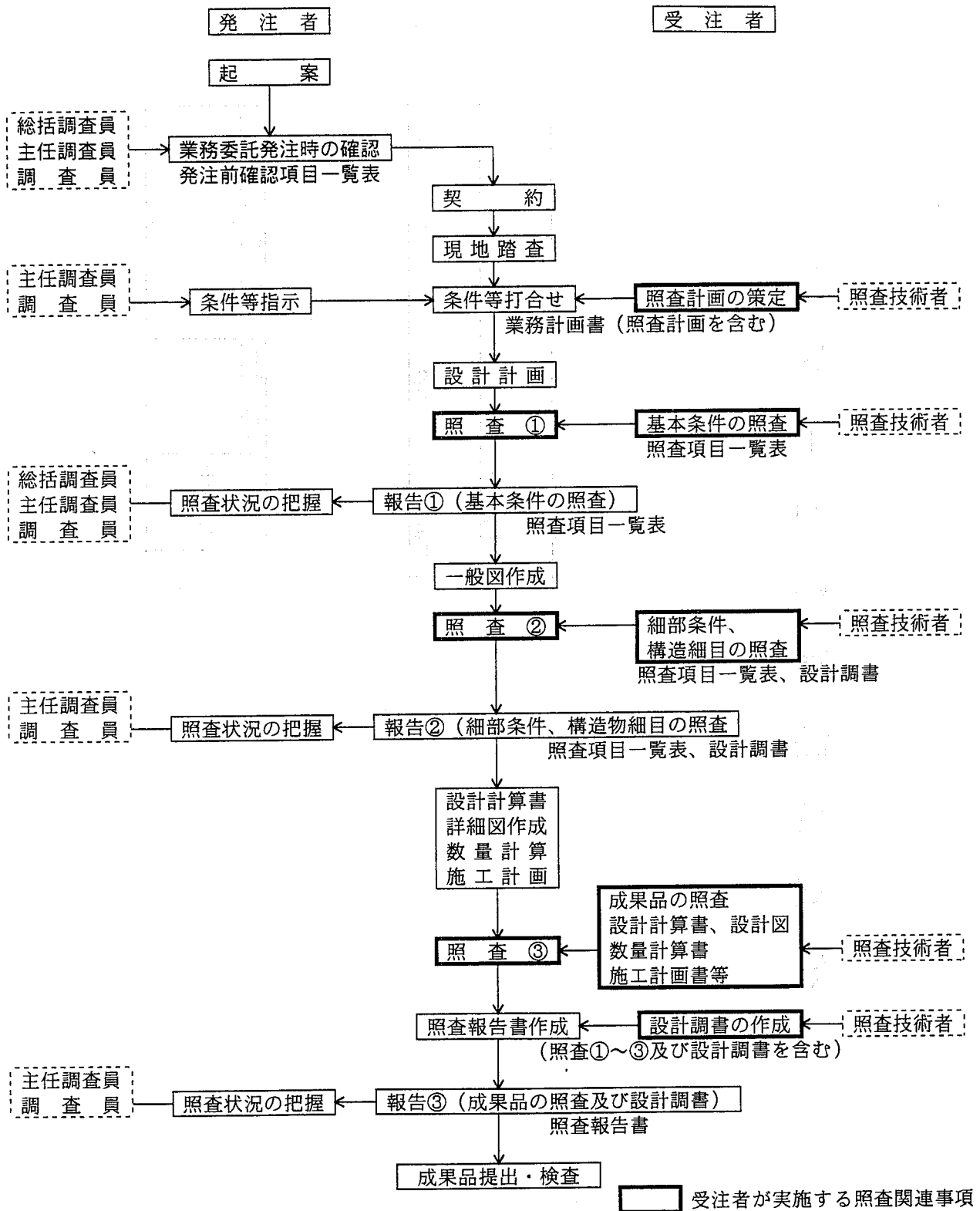
| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|-----|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|------|----|----|
| 1 1 | 環境及び景観検討の必要性 | 1) 必要性の有無が決定しているか。 2) 環境の資料（アセスメント等）はあるか。 3) デザインコンセプトは決定しているか。 4) 景観検討に必要な資料は整理されているか。 | 特記仕様書 報告書 // // | | | |
| 1 2 | 付帯施設の必要性 | 1) バス駐車場の設置の必要性が明確になっているか。 | // | | | |
| 1 3 | コスト縮減 | 1) 予備設計で提案されたコスト縮減設計留意書はあるか。 | コスト縮減設計留意書 | | | |
| 1 4 | 建設副産物対策 | 1) リサイクル計画書の作成を特記仕様書に明記しているか。 | 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

(追加項目記入表)

| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|-----|---------|---------|---------|-----|-----|
| | | | | | | |

橋梁詳細設計照査フローチャート



注 記 ※ 照査②の段階より、設計調書の有効活用を図る。
 ※※ 工程に関わる照査・報告①②③の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。

発注前確認項目一覧表

業務名： _____

発注者名： _____

確認の日付： 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

| | 総括調査員 | 主任調査員 | 調査員 |
|------|-------|-------|-----|
| 発注者印 | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------|----|----|
| 1 | 設計の目的、主旨 | 1) 設計の目的、主旨は理解したか 2) 関連する他事業はあるか 3) 全体計画、暫定計画は明確になっているか | 共通仕様書 特記仕様書 | | | |
| 2 | 設計の範囲、内容、数量、 履工期間 | 設計範囲、内容、数量、履工期間は決定しているか | 特記仕様書 | | | |
| 3 | 路線名、橋梁名、計画区間、 工事時期 | 1) 路線名は決定しているか 2) 橋梁名は決定しているか 3) 計画区間は決定しているか 4) 工事時期は決定しているか 5) 施工工程は決定しているか | // | | | |
| 4 | 道路の幾何構造 | 1) 道路規格は決定しているか 2) 設計速度は決定しているか 3) 幅員構成は決定しているか 4) 暫定計画、将来計画と整合しているか 5) 橋梁計画と一体的に整備されている構造物（共同溝、 護岸、取付道路等）と整合しているか | // | | | |
| 5 | 設計基本条件 | 1) 新技術、新工法の採用は検討しているか 2) 構造形式（支承形式含む）、橋長、スパン割り、遊間は 決定しているか 3) 設計荷重は決定しているか 4) 考慮すべき特殊荷重は明確になっているか （添架物、遮音壁、標識等） 5) 考慮すべき設計基準は決定しているか 6) 塩害に対する検討をしたか 7) 雪処理の方法を検討したか 8) 液状化、流動化を検討しているか 9) ミニマムメンテナンスに対する検討をしたか | // | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------|----|----|
| 6 | 施工上の基本条件 | 1) 架設条件は決定しているか 2) 環境対策は決定しているか 3) 運搬路、迂回路、ヤード確保の見通しはあるか 4) 仮橋は設置するか 5) 現道の交通処理方法は決定しているか 6) 近接構造物の有無に対する確認はおこなったか 7) 旧橋は撤去するか | 特記仕様書 | | | |
| 7 | 関連機関との調整 | 1) 河川管理者との調整は済んでいるか 2) 道路管理者との調整は済んでいるか（工事用道路含む） 3) 港湾管理者との調整は済んでいるか 4) 鉄道との調整は済んでいるか 5) 警察との調整は済んでいるか 6) 地元及び地権者との調整は済んでいるか 7) 添架企業者との調整は済んでいるか 8) 公益企業者（埋設占用物件）との調整は済んでいるか 9) 漁業利権者との調整は済んでいるか | 関連機関との協議書 | | | |
| 8 | 既往資料の確認 | 1) 道路予備設計の内容と問題点は明確になっているか 2) 橋梁予備設計の内容と問題点は明確になっているか 3) 打合せ議事録が明確になっているか | 関連資料 | | | |
| 9 | 貸与資料の確認 | 1) 道路線形は決定しているか 2) 橋梁予備設計はあるか 3) 地質調査報告書（シャストボーリングと必要な本数、調査項目）はあるか 4) 測量成果報告書（平面、横断、縦断）はあるか 5) 埋設台帳はあるか 6) 軟弱地盤の判定に必要な資料（側方移動、液状化、圧密沈下等）はあるか 7) その他共通仕様書に示された資料はあるか | 特記仕様書 関連資料 | | | |

発注前確認項目一覧表

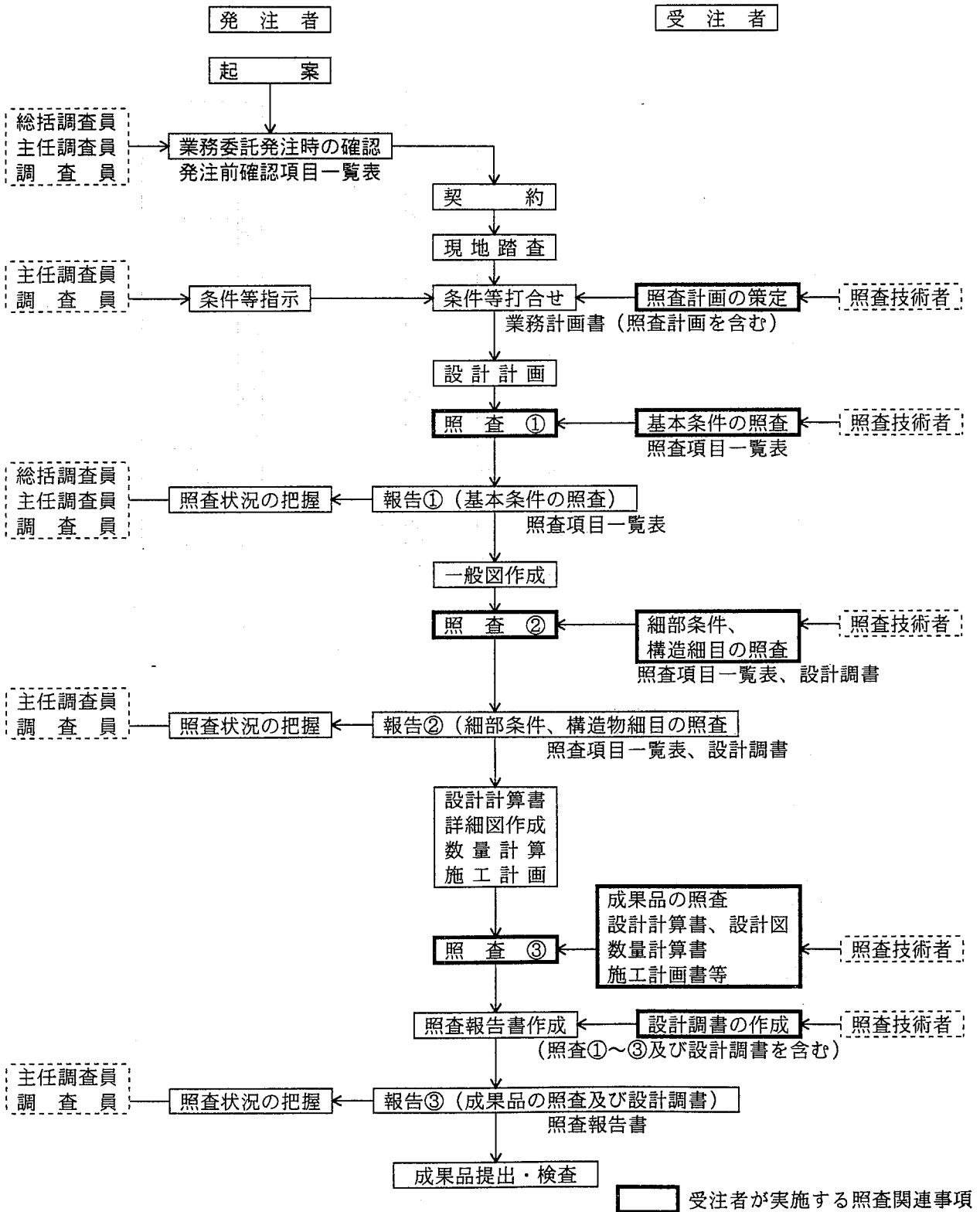
| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|-----|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------|-----|-----|
| 1 0 | 環境及び景観検討の必要性 | 1) 必要性の有無は決定しているか 2) デザインコンセプトは決定しているか 3) 必要な環境及び景観検討資料の種類は決定しているか 4) 夜間の景観及び照明設計の有無は決定しているか | 特記仕様書 | | | |
| 1 1 | コスト縮減 | 1) 予備設計で提案されたコスト縮減設計留意書はあるか | コスト縮減設計留意書 | | | |
| 1 2 | 建設副産物対策 | 1) リサイクル計画書の作成を特記仕様書に明記しているか | 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

(追加項目記入表)

| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該当 対象 | 確 認 | 備 考 |
|----|-----|---------|---------|----------|-----|-----|
| | | | | | | |

山岳トンネル詳細設計照査フローチャート



注記 ※ 照査②の段階より、設計調書の有効活用を図る。
 ※※ 工程に関わる照査・報告①②③の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。

発注前確認項目一覧表

業務名： _____

発注者名： _____

確認の日付： 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

| | 総括調査員 | 主任調査員 | 調査員 |
|------|-------|-------|-----|
| 発注者印 | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------|----|----|
| 1 | 設計の目的・主旨 | 1) 設計の目的・主旨は理解したか 2) 関連する他事業はあるか 3) 全体計画、暫定計画は明確になっているか | 共通仕様書 特記仕様書 | | | |
| 2 | 設計の範囲、内容、数量、履行期間 | 1) 設計範囲、内容、数量、履行期間は決定しているか 2) 予備設計の有無 | 共通仕様書 特記仕様書 | | | |
| 3 | 路線名、トンネル名、計画区間、工事 | 1) 路線名は決定しているか 2) トンネル名は決定しているか 3) 計画区間は決定しているか 4) 暫定供用の計画はあるか 5) 工事時期は決定しているか | 共通仕様書 特記仕様書 | | | |
| 4 | 設計条件 | 1) 道路規格は決定しているか 2) 設計速度は決定しているか 3) 設計交通量（大型車混入率を含む）は求めてあるか（10年後及び20年後） 4) 考慮すべき交通網の有無 5) 幅員構成は決定しているか 6) 暫定計画、将来計画と整合しているか | 共通仕様書 特記仕様書 | | | |
| 5 | 設計（トンネル） | 1) 新設・拡幅・改築のいずれか 2) トンネルの概要（延長、標準区分、地山区分、坑門形式、換気設備等）を把握しているか 3) 設計荷重が決定しているか 4) 考慮すべき特殊条件が明確になっているか （坑門前部の土工、法面工、排水工、落石防止工、地すべり対策工、杭工、内装板、換気方式等） | 共通仕様書 特記仕様書 | | | |
| 6 | 施工上の基本条件 | 1) 運搬路、迂回路、仮設ヤード確保の見通しはあるか 2) 工事時期と工程が明確になっているか 3) 発生ズリの処理方法、運搬の有無が明確になっているか 4) 工事前電力は確保できるか 5) 工事前水は確保できるか 6) 排水基準は明確になっているか | 共通仕様書 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|------|----|----|
| 7 | 関連機関との調整 | 7) 仮設橋、仮設ステージ等の仮設構造物は設置するか 8) 片押し又は両押しか 9) トンネルに付属する諸施設の用地は確保されているか 10) 損失補償の検討はなされているか 11) 環境条件（公園内、都市部、土被り等）の特殊条件の有無 12) 有害物の問題が明確になっているか 1) 河川との調整が済んでいるか 2) 道路管理者との調整が済んでいるか 3) 環境（公園）管理者との調整は済んでいるか 4) 鉄道との調整が済んでいるか 5) 警察との調整が済んでいるか 6) 消防との調整が済んでいるか 7) 地元及び地権者との調整が済んでいるか 8) 関連企業者（電気、ガス、水道等）との調整が済んでいるか 9) 法令等に基づく権利の調整が済んでいるか （鉱業権、水利権、地上権等） | 共通仕様書 特記仕様書 関連機関との協議書 | | | |
| 8 | 既往資料の確認 | 1) トンネル予備設計の内容と問題点が明確になっているか 2) 道路、橋梁等の予備設計あるいは詳細設計の内容と問題点が明確になっているか 3) トンネル地質調査の内容と問題点が明確になっているか （地すべり、破砕帯、地下水、膨張性の確認、N、C、 ϕ 、RQD等） 4) トンネル構造の概要と問題点が明確になっているか | 予備設計及び 関連資料 | | | |
| 9 | 貸与資料の確認 | 1) トンネル予備設計はあるか 2) 道路、橋梁等の予備設計あるいは詳細設計はあるか 3) 地質調査報告書はあるか 4) 測量成果はあるか（平面図、横断図、縦断図、座標計算書、坑口付近の細部測量1/200等） 5) その他、共通仕様書に示された資料はあるか | 共通仕様書 | | | |
| 10 | 環境及び景観検討の必要性 | 1) 必要性の有無が決定しているか | 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

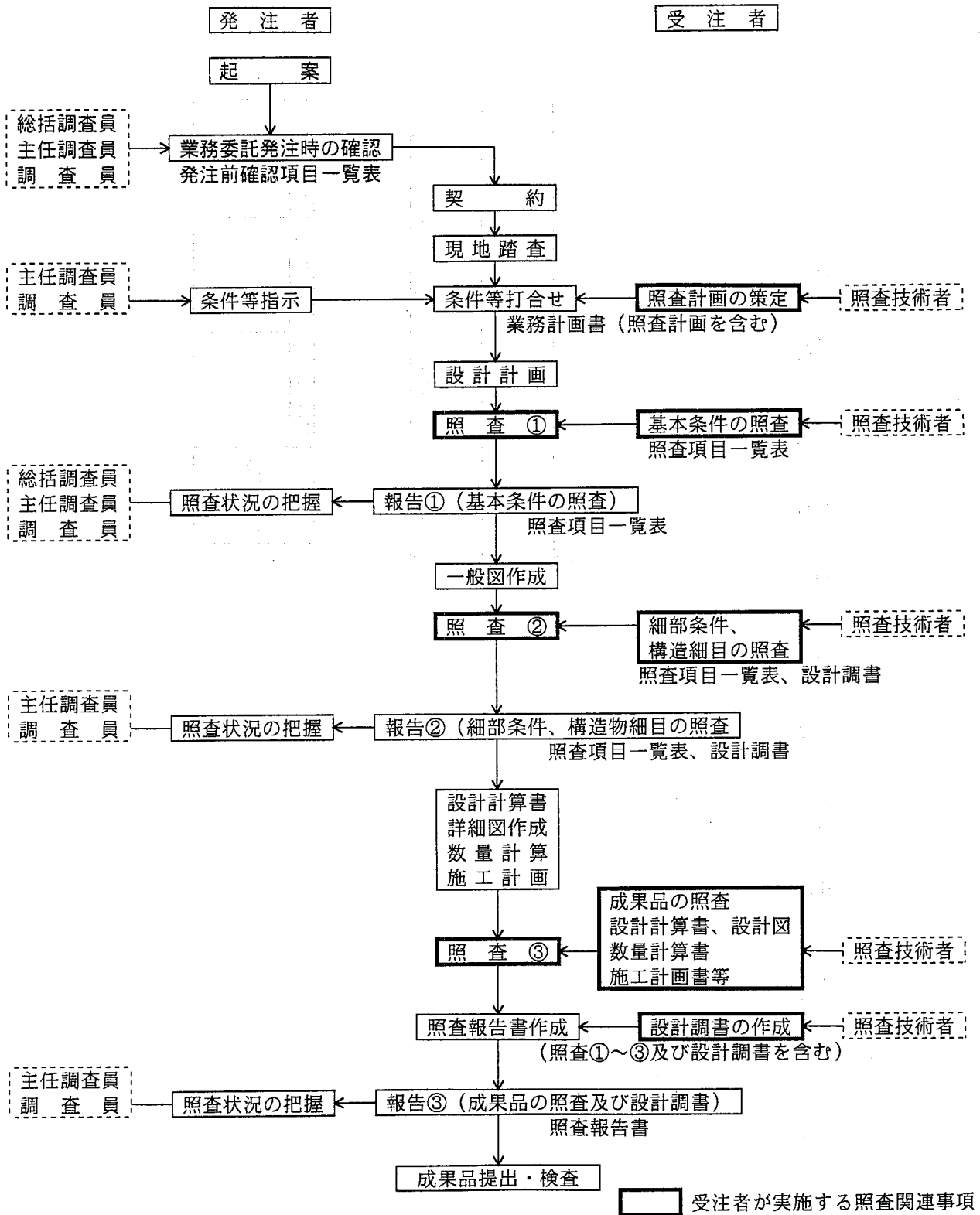
| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|-----|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|------|----|----|
| 1 1 | コスト縮減 | 2) 配慮する場合のデザインコンセプトが決定しているか 3) 必要な景観検討資料の種類が決定しているか (CG、フォトモンタージュ、透視図等) 4) 景観条例等の制約の有無 1) 予備設計で提案されたコスト縮減設計留意書はあるか | 特記仕様書 コスト縮減設計留意書 | | | |
| 1 2 | 建設副産物対策 | 1) リサイクル計画書の作成を特記仕様書に明記しているか | 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

(追加項目記入表)

| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|-----|---------|---------|---------|-----|-----|
| | | | | | | |

共同溝詳細設計照査フローチャート



注記 ※ 照査②の段階より、設計調書の有効活用を図る。
 ※※ 工程に関わる照査・報告①②③の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。

発注前確認項目一覧表

業務名： _____

発注者名： _____

確認の日付： _____ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

| | 総括調査員 | 主任調査員 | 調査員 |
|------|-------|-------|-----|
| 発注者印 | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|------|----|----|
| 1 | 設計の目的・主旨 | 1) 設計の確認・主旨は理解したか。 2) 全体共同溝事業計画との整合 3) 他事業計画との整合 | 共通仕様書 特記仕様書 | | | |
| 2 | 設計の範囲、内容、数量、履行期間 | 1) 設計範囲は適正に決定されているか。 2) 設計内容は適正に決定されているか。(平面、横断形状等) 3) 設計数量は適正に決定されているか。 4) 設計履行期間は適正に決定されているか。 | 特記仕様書 基本検討報告書 予備設計報告書 | | | |
| 3 | 路線名、共同溝名、計画区間、工事時期 | 1) 路線名は決定しているか。 2) 共同溝名は決定しているか。 3) 計画区間は決定しているか。 4) 工事時期及び工区分割は決定しているか。 5) 隣接工区との関係は確認したか。 6) 共同溝法の諸手続きの状況を確認したか。 | 特記仕様書 | | | |
| 4 | 設計基本条件 | 1) 各公益事業者との事前調整はなされているか。 ・収容物件の調整、計画(参画区間、規模、年次) ・収容条件の整理 ・一般部計画 ・特殊部計画(位置、分岐構造) ・換気口部計画 ・線形計画(平面、縦断) 2) 適用基準が決定されているか。 3) 工法比較検討(開削工法、シールド工法、他工法)は、現場への適応性が確認されているか。 かつ、その適用範囲は決定されているか。 開削工法は、現場打ちとプレキャストとの比較検討が適正にされているか。 4) 建設副産物の処理方法を確認したか。 | 特記仕様書 基本検討報告書 予備設計報告書 | | | |
| 5 | 施工上の基本条件 | 1) 計画路線において施工上の見通しはどうか。 2) ヤードの確保の見通しはどうか。 3) 工事時期と工程が明確になっているか。 4) 標準的交通処理計画が明確になっているか。 | 予備設計報告書 | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------|----|----|
| 6 | 関連機関との調整 | 1) 河川管理者との調整は済んでいるか。 2) 鉄道管理者との調整は済んでいるか。 3) 高架橋管理者との調整は済んでいるか。 4) 道路管理者との調整は済んでいるか。 5) 地下施設（地下鉄、水路、横断地下道、危険物貯蔵タンク その他大型施設等）との調整は済んでいるか 6) 上記について、今後の協議日程に対して設計履行期間が適 正か。 7) 5) 以外の地下埋設物件の移設、防護計画等はあるか。 8) 地元及び地権者との調整の見通しはどうか。 9) 他の事業計画、もしくは他部所との調整はとれているか。 10) 溝内排水の流末処理に関する関連部所との調整はとれてい るか。 | 関連事業者との協 議書 | | | |
| 7 | 関連資料の確認 | 1) 道路の将来計画書の内容との整合はとれているか。 2) 道路設計との整合はとれているのか。 3) 関連事業計画の内容との整合はとれているか。 4) 既存施設調書（含地下埋設物調査資料）との整合はとれて いるか。 5) 地質調査報告書との整合はとれているか。また地質調査は 設計目的に対し十分な内容か。 6) 交通量調査書との整合はとれているか。 7) 基本検討及び予備設計報告書との整合はとれているか。 8) 測量報告書（平面、縦断、横断等）との整合はとれている か。また測量は設計目的に対し十分な内容か。 9) 環境状況（振動、騒音、井戸使用等の配慮面及び有 毒ガス、酸欠空気等の調査）の調査は設計目的に対 し十分な内容か。 | 各種既往資料 | | | |

発注前確認項目一覧表

| NO | 項目 | 主な内容 | 確認資料 | 該当対象 | 確認 | 備考 |
|----|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------|----|----|
| 8 | 貸与資料の確認 | 1) 道路将来計画書はあるか。 2) 道路の設計図書はあるか。 3) 関連事業計画書はあるか。 4) 既存施設調書(含地下埋設物調査資料)はあるか。 5) 地質調査報告書はあるか。 6) 交通量調査書はあるか。 7) 基本検討及び予備設計報告書はあるか。 8) 測量報告書(平面、縦断、横断等)はあるか。 9) その他 共通仕様書及び特記仕様書に示される資料はあるか。 | 共通仕様書 | | | |
| 9 | コスト縮減 | 1) 予備設計で提案されたコスト縮減設計留意書はあるか | コスト縮減設計留意書 | | | |
| 10 | 建設副産物対策 | 1) リサイクル計画書の作成を特記仕様書に明記しているか | 特記仕様書 | | | |

発注前確認項目一覧表

(追加項目記入表)

| NO | 項 目 | 主 な 内 容 | 確 認 資 料 | 該 当 対 象 | 確 認 | 備 考 |
|----|-----|---------|---------|---------|-----|-----|
| | | | | | | |

6. だれもが住みよいまちづくり条例抜粋

目 次

| | |
|---------------------------|-----|
| 1. だれもが住みよい福祉のまちづくり条例 | 444 |
| 2. だれもが住みよい福祉のまちづくり条例施行規則 | 448 |
| 3. 設計編の見方 | 462 |
| 4. 基準等の基本的な考え方 | 464 |
| 5. 道 路 | 468 |
| (1) 歩 道 等 | 468 |
| (2) 横断歩道橋及び地下横断歩道 | 470 |
| (3) 案内表示 | 472 |
| (4) その他の設備 | 474 |
| 6. 公 園 | 476 |
| (1) 出 入 口 | 476 |
| (2) 園 路 | 478 |
| (3) 便 所 | 480 |
| (4) 駐 車 場 | 482 |
| (5) 案内表示等 | 484 |
| (6) 附 帯 設 備 | 488 |

※H11. 4 施設整備マニュアルより抜粋